



第46回東海地区みどりの少年団(隊) サマージャンボリーを開催しました!



8月4日に「第46回東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリー」を愛知県豊田市の「愛知県緑化センター」で3年ぶりに開催しました。岐阜県からは、海津市みどりの少年団17名、北方小学校みどりの少年団14名の団員が参加しました。

今回は、コロナの影響もあり、日帰りの行程とし、参加する団員も全体で70名程度に絞った上で、全体を2班に分けて、午前と午後交互に「自然観察ラリー」と「間伐材のフォトフレーム作り」を楽しみました。

自然観察ラリーでは小雨模様のため、室内の樹木や草むらの中に隠されたいきものを見つける「いきものみつけ」や木の枝や葉を水に浸して人間の動きなどと調和する「水のある風景作り」を楽しみました。フォトフレーム作りでは、ヒノキの間伐材をベースに、写真の周りに木の実や枝などを工夫しながら貼り付けて、世界で一つのフォトフレームを作り上げました。

日帰りのため短い時間でしたが、みどりの少年団のみんなは、すぐに仲良くなり、団員同士の絆と交流も深まって、夏休みの良い思い出になったと思います。

次回は三重県での開催を予定していますので、多くの少年団の参加を期待しています。

集合写真(みどりの少年団勢ぞろい)



いきものみつけ



水のある風景作り



フォトフレーム作り

